

だけを申上ます。

園の性質上入園希望者の内から選出して入園させるさいふこが、鳥渡面倒な立場に御座いますので、目下の所では、入園中申込順によりて大體入園させる事として居り、三月の末に入園許可の通知を發送いたします。

迎へる準備しましては、三月の末に職員會を開きまして、入園の時配布いたします、「家庭及幼児の狀況調査用紙、通園上の心得」の内容につき昨年度のものゝ效果を反省打合せ決定し印刷に附して置きます、これと同時に新しいお友達を歓迎する意味に於て在園幼児に手傳はせて新入兒の爲にお土産を用意いたします。

入園式の當日には當園の保育の方針をはなし領解を得るごにも今までの家庭に於ける保育狀況を保姆に申出てられる様に希望いたします。大體以上申述べました様な方法で新入兒を迎へて居りますが左に御參考までに本年度の幼

兒及家庭の狀況調査の項目を御知らせいたします。

幼兒及び家庭の狀況調査

- 幼兒氏名 保護者氏名
- 生年月日 現住所及び本籍
- 種痘年月 職業
- 現住所 幼兒との關係
- 同一家庭内に居る人々
- 父母祖父母及び年齢、兄弟姉妹、雇入男女其他
- 本校に在學せる兄弟
- 電話番號
- 保育上の希望條項
- 既往の疾病及びよくかゝる病氣
- 睡眠時間 就寢 起寢 時時
- 食物の好嫌 種類
- 性癖 よいと思はるゝ點 悪いと思はるゝ點
- 如何なる遊びを好むか
- 主として育ちし地
- 其他



昨年迄は満四歳児百二十名を收容して、是れに居残つて居る満五歳児を加へて二百四十名といふ大家族でしたが、本市都市計畫による御堂筋線擴張のために、當部内の人家約百二十三十戸の立除きが本年度中に實施されましたので、自然入園児の減少を豫想したものですから、今年から満三歳児の收容を計畫して募集致しました。其結果は意外にも十七八名の剩員を見るに至り是亦毎年の苦勞を今年も味はふことになりました。

偕當園では募集から入園迄を左の方法で致して居ります。

1、入園募集期間 一月九日乃至同月末日迄、方法として
は廣告を園門脇の揭示板に貼り出すだけであります。殆ど部内の希望者は一週間足らずの間に申込済みなるのが例になつて居ります。

2、健康診断

入園願書が出揃ひましたらそれを各町別にして、三月のはじめに一週間の豫定で園醫の健康診断を致します。皮膚病、トラホーム、百日咳、濕疹其他傳染性疾患及び、

團體的共同生活に不適當なる體質及び體格の子供は、母の了解をえて全快後に入園させる事にし健康児は當然入園致します。

3、入園許可の通知と家庭狀況調

健康診断の結果は許可の通知と同時に次の様な家庭狀況調への印刷物を送つて、細大洩らさず記入の上送り届けていただきます。

入園前家庭狀況調

幼兒氏名

御家族は何人ですか誰と誰

雇入は？ 男 人 女 人

祖父母の健否及び年齢 祖父 祖母 歳 歳

父母の年齢及び學歷 父 母 歳 歳 卒業學校 父 母

保護者の生年月日

職業 副業

御子様の出生地

お住居の位置（表通か横町か同居か等）

お父様は御酒を召し上りますか毎日何の位

御家族の娛樂は何ですか殊にお父様は
お母様は

御家庭に於ける近隣のお友達に

お子様のお世話に主として何方がなさいますか

御家庭では何方が一番嚴格ですか

誰れが一番お子様を可愛がられますか

誰れが一番好かれますか

恐はい方はありませんか

御職業が子供の躰の上に何んな影響がありますか

召し使ひの人とよくお遊びになりますか

お家では誰れと主にお遊びになりますか

召し使ひの人を何んなに取扱はれますか

御住居の附近に子供の教育上(心身の)悪いと思はれる事物はあ
りませんか、あれば何んな事です。

朝は何時にお目醒めになりますか

夜は何時にお寝みですか

熟睡なさいますか、それともよくうは言をいふたりおびえたり
なさいますか

寢方は仰むけですか、うつむけですか

夜中小便に何度起されますか、又起こされますか

寢小便はありませんか

目が醒めた時の機嫌は宜しいか
午睡をなさいますか、何時間位

朝飯は機嫌よく召し上りますか何碗位

一番お好きな副食物は何ですか、好き嫌いはありませんか

間食では何方が一番好きですか

一日何回位間食をなさいますか

お錢をお持せになりますか、一日に何の位お遣ひになりますか

滋養強壯劑の様なものを上げてをられますか、何を?

牛乳は何の位

何を一番怖はがられますか

又何を一番愛されますか

室内遊びと室外遊びと何方を好かれますか

何んな遊びが一番好きですか

お子様の長所と思はれる點は?

又悪い癖は何んな事ですか

只今身體に障りはありませんか、あれば何處ですか

幼稚園に對して御希望があれば御遠慮なく記して下さい

保護者殿

大阪市立御津幼稚園

4、組別と受持

入園する子供が確定しましたら、是れを年齢別に一組三十人平均に組別致します。そして同時に受持保姆を定めましてしみます。保姆は學年末と學年始の事務を一緒に執る事にして新學年に對する心の準備を致します。是れは年度末になつて急に受持を定めるよりも色々の方面に於て大層有意義であると思ひます。それから四月に入るまで直ぐ

5、母子揃つて幼稚園に

來ていただきます。そして既に届けられて居る家庭狀況調べについて、今一應質問を試みつゝお母さんや子供とお話を致します。此の間に紙面に現はれた以外のよい參考資料を與へられます。此の日幼稚園の園則や入園後の心得書其他幼稚園に對する概念を與へるに足る印刷物をお渡しすると共に、胸間に吊る組分と名前を書いた圓形の札をお渡しします。そして

6、幼稚園で一定せる保育用品

を買つて戴きます。

7、保護者會

描方帖、彩色帖、クレオン、鋏、お稽古箱、帽子、靴、帽章、幼稚園マーク、幼児チームマーク等であります。

一應取調べが済むと次には保護者會を開いて、幼稚園の任務や幼稚園と家庭との連絡や其他の希望を申上げ、又お母さん達からも遠慮なく幼稚園に對する希望や注文を伺ふことにして居ります。而して先づ子供達を幼稚園に預ける迄に、家庭として母として幼稚園に對する概念を作つておいて頂くことにして居ります。特に此の際注意致しますことは、先生即ち保姆といふものの、子供に對する概念であります。家庭によつては、先生は怖いもの、と言つた風に子供に宣傳して居る家があります。是れは誠に誤まれたる先生の利用法で、結果は家庭も幼稚園も拭はれぬ損失をするのが落ちでございます。昨年中途入園を許した子供にさうしたのがありまして、私はさうく其子供に憎まれて仕舞ひました。全く何うして機嫌を取らうとしても駄目でした。お母様も私の顔を見るに恐縮して仕舞つて、本當に考へ違ひを致しまして申譯御

座いません』と言つて居られました。唯今ではやつゝ物を言つても返事をしてくれるやうになりました。一時は顔を見ても泣いたものです。

8、入園式(四月七、八日頃)

愈々入園式をする迄には保姆は色々の準備を致します。帳簿や書類の整理は勿論、家庭状況調べを何度も繰り返して、三人で話し合つた時の事を思ひ返してA子B子に對する理解を成るべく多く持つ様に努めます。これが明日の保育をするのに一番大切なことだと思ひて居るからでございます。

それから保育室の裝飾(おもちゃ、繪本、額等)子供の机や椅子、帽子外套掛、下駄箱等に子供に理解出来る程度の名札と目印をなし、何時子供が入つて來ても自分の場所が分る様に、準備をしておきます。

それから年長組の子供に櫻や風車の手技を造つて貰つて、此の日の舊幼児から新入幼児への贈物に致します。幼稚園からのお土産は、紅白のお饅頭で初めて社會人として家庭から幼稚園といふ共同生活の門に入る其首

途を祝福しての贈物なのでございます。

當日は早朝から受持保姆は子供と同じ圓形の徽章を胸に掲げて、門に附近に待つて居ります。そしてお母さん hands を引かれて入つて來る子供に逸早く呼びかけつゝ迎へます。(勿論自分の受持以外の子供にでも誰れ彼れの差別はありません)此の幼稚園なり先生に對する第一印象によつて大方は子供の心を捕らへ得ます。それは子供の胸に吊るされた名札の効果です、若し〳〵かあなたにか赤い洋服を着た子だと言つて居ては永久に親しみを持てるものではありません。的確に自分の名を呼ばれる子供はすつかり先生のものになつて仕舞ふのが普通で御座います。併し中には何うしてもお母さんや附添人の手から離れかねるのも五分の一や、六分の一はありますが、大體に於て一週間位で附添はぬ様に約束して居ります。先づ一日に二三人宛は馴れて参りまして程なく幼稚園生活の樂しさが子供に分つて來ます。最後に數人何うしても氣むづかしいのが御座います。

入園後約一ヶ月間の保姆の心遣ひは並大抵ではありません

ん。併し日一日に酬いられて行く樂しさも亦、吾々保母にのみ與へられる喜びであらうに存ぜられます。去年よりも今年、今年よりも來年、子供の迎へ方にもなつて



渡 部 ゑ よ

方にも色々工夫の研究が積まれて、最善に向はなければならぬに心掛けて居ります、是れが私達の第一任務であり責任であるに存じます。

毎年く繰りかへされる事であつても同じ様になやまされる時期になりました。この時にあたつて私共の特に考へておかねばならない點は新入園児が各々ぎんな氣持ちで入園して來たかといふ事であります。幼兒の入園前の生活は大體

- 1、幼稚園に親しみを持つてゐる者
- 2、全々團體生活を知らぬ者
- 3、一人子にて又近所の子供とも遊んだ事のない子供
- 4、個人的に偏屈な性質を持つた者

等々に分けて考へる事が出來ます。こに角團體生活といふものゝ味を知らず、しかも保育の意義を知らない保護者達からは學校生活と同様にいろ／＼云

ひ含められて來る幼兒もかなり御座います。幼いながらも幼兒等の精神的緊張は大したものだらうと思ひますのでこれを受取る保母は一日も早く幼兒等の精神からこの緊張味を取り去つてやらねばなりません。故にこく細いところへ注意が必要です。わかり切つた事の様です書き上げて見ますならば、

- 1、入園當初は幼兒の登園前に必ず玄關で待ちうけて笑顔で迎へる事。
- 2、下駄箱、帽子掛、等の所持品の置場がすぐわかる様に特別の注意をして用意しておく事。
- 3、便所の場所入口等もごくわかり易く、又きれいにして置く事。